

第 7 回線引き全市見直しについて
—線引き全市見直し検討小委員会の検討状況 その 2—

平成 25 年 6 月 13 日の第 1 回線引き全市見直し検討小委員会に引き続き、
8 月 9 日に第 2 回目を開催しましたのでご報告します。

1 小委員会の委員構成

○委員長

区 分	氏 名	職 業 等
学識経験 のある者	都市計画	○ 高見沢 実 横浜国立大学大学院教授
	交通計画	森地 茂 政策研究大学院大学特別教授
	商 工 業	塚原 良一 横浜商工会議所専務理事
	農 業	石川 久義 横浜農業協同組合代表理事組合長
	不 動 産	山野井 正郎 社団法人神奈川県宅地建物取引業協会 副会長
横浜市会 議 員	佐藤 祐文	横浜市会議長
	大桑 正貴	建築・都市整備・道路委員会委員長
横浜市の住民	磯崎 保和	自治会・町内会長
臨時委員	造 園	金子 忠一 東京農業大学教授

2 小委員会の検討内容

	検討内容
第 1 回 (平成 25 年 6 月 13 日)	「線引き制度の概要について」
第 2 回 (平成 25 年 8 月 9 日)	「これからの線引き見直しに必要な視点」 ■事例紹介等
第 3 回 (未定)	「これからの線引き見直しに必要な視点」 ■ケーススタディと方向性
第 4 回 (未定)	「線引き制度活用の基本的な考え方」 「第 7 回線引き全市見直しの基準等について」
第 5 回 (未定)	「とりまとめ」

3 第 2 回小委員会の検討概要

第 2 回小委員会では、第 1 回小委員会でいただいた意見の整理を行いました。
その上で、「これからの線引き見直しに必要な視点」についてご検討いただきました。

また、他都市の事例を中心に、線引きでの対応、その他都市計画での対応や
都市計画以外での対応について、ご紹介させていただきました。

■都市づくりの目標

- ① 超高齢社会や将来の人口減少社会に対応できる「集約型都市構造」への転換と、人にやさしい「鉄道駅を中心としたコンパクトな市街地」の形成
- ② 地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和に向けた、エネルギー効率の良い低炭素型の都市づくり
- ③ 首都圏全体の発展をけん引するとともに、国際競争力を高めるための基盤づくり
- ④ 地域特性に応じた、計画的・効率的な土地利用と地域まちづくり
- ⑤ 誰もが移動しやすく環境にやさしい交通の実現
- ⑥ 横浜らしい水・緑環境の実現と、都市の魅力を生かしたまちづくり
- ⑦ 震災や風水害などの自然災害に強い、安全安心のまちづくり

※横浜市都市計画マスタープラン・全体構想（平成25年3月）

■本市の線引きに係る課題

●社会状況の変化

- ・人口減少・高齢化、財政制約
- ・低炭素型都市づくり、国際競争力強化、災害対策の強化などの新たな施策
- ・都市部への住み替え誘導

●土地利用における課題

- ・集約型都市構造化の具体化、市街地縮小のシナリオ
- ・地域特性を生かした土地利用・線引き見直し、駅・幹線道路・IC周辺の土地利用
- ・既存インフラの活用
- ・都市と緑・農の共生、地域ごとの緑地や農地の保全
- ・市街化区域の縁辺部等の土地利用、スカイライン・斜面等に着目した魅力
- ・基地問題への対応

●運用等における課題

- ・市民との協働、案作成手続での住民の関わり方
- ・土地利用の集約、基盤整備に関する柔軟な手法
- ・合意形成と機動性
- ・都市計画提案制度の運用
- ・市街化調整区域の地区計画等の活用

※第1回小委員会の意見を踏まえて整理

■ これからの線引き見直しに必要な視点（案）

① 都市の活力・魅力の視点

- ・ 計画的で柔軟な市街地整備
 - ・ 新設・既存インフラの活用
 - ・ 個別課題の改善と質の向上
- 等

② 都市と緑・農の共生の視点

- ・ 身近な緑、地域資源の活用・育成
 - ・ 低炭素化、生物多様性への配慮
- 等

③ 協働・共創の視点

- ・ 民間活動等を踏まえた機動的かつきめ細かな対応
 - ・ 客観的で透明性のあるルールづくりと創意工夫を促す仕組み
- 等

④ 時間軸の視点

- ・ 将来都市構造への誘導
 - ・ 将来を見据えて現在すべきことの整理
- 等

⑤ 中間領域の視点

- ・ 線引き制度だけで整理できない場合への対応（制度的対応）
- ・ 市街化区域と市街化調整区域の中間的な土地利用への対応（空間的対応）等

※第2回小委員会時点の検討内容

■ 事例紹介等

● 線引きで対応した事例

- ・ 駅、幹線道路、IC周辺の市街地整備
 - ・ 港湾施設の整備
- 等

● その他都市計画で対応した事例

- ・ 市街化調整区域の地区計画の活用
幹線道路沿道の土地利用
都市と緑・農の共生
混在化した土地利用の整序
- 等

● 都市計画以外の手法で対応した事例

- ・ 交通不便地における土地利用の実態
 - ・ 隣接空き地の活用
 - ・ コンパクトシティーの実現に向けた取組
- 等